



2024年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



2024年4月11日

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所 東

コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) IR・広報グループ長 (氏名) 鈴木 喜代

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 2024年4月12日

配当支払開始予定日

2024年5月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年9月1日～2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	2,013	33.7	459		451		315	
2023年8月期第2四半期	3,037	15.1	258	78.0	274	107.4	201	204.2

(注)包括利益 2024年8月期第2四半期 309百万円 (%) 2023年8月期第2四半期 304百万円 (274.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	41.68	
2023年8月期第2四半期	26.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	7,157	6,155	85.5
2023年8月期	7,625	6,560	85.6

(参考)自己資本 2024年8月期第2四半期 6,122百万円 2023年8月期 6,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期		12.50		12.50	25.00
2024年8月期		12.50			
2024年8月期(予想)				12.50	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,520	4.5	20	95.9	20	96.2	54	89.2	7.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年8月期2Q	7,763,040 株	2023年8月期	7,763,040 株
期末自己株式数	2024年8月期2Q	183,320 株	2023年8月期	183,280 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年8月期2Q	7,579,749 株	2023年8月期2Q	7,579,940 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2024年4月18日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、2024年2月に日経平均株価が史上最高値を更新し、半導体関連等を中心に日本の株式市場は活況を呈しました。雇用・所得環境の改善も進んでおり、国内の景気は緩やかな回復を続けています。一方で世界的な金融引き締めや、中東情勢などの影響には引き続き十分な警戒が必要です。

当社グループが属するゲーム業界では、任天堂株式会社の次世代ゲーム機への期待が日に日に高まりを見せています。また日本のインディーゲームが、発売後1ヶ月で、世界での総プレイヤー数2,500万人を突破したと報じられ大きな注目を集めるなど、様々な面で業界の活気がうかがえました。一方で、日本を含む多数のゲーム関連企業で大規模な組織再編等が発表され、業界やビジネスの構造の見直しへの動きが強まっています。

そのような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、デジタルエンタテインメント事業の開発案件2件においてそれぞれ想定外の問題が発生し、開発業務が遅延していることなどにより、売上高は20億13百万円（前年同期比33.7%減）となりました。

利益面につきましては、減収による減益に加え、問題のあった案件で開発コストが膨らんでいることなどから、営業損失は4億59百万円（前年同期は営業利益2億58百万円）、経常損失は4億51百万円（前年同期は経常利益2億74百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億15百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

①デジタルエンタテインメント事業

ゲームソフト関連については、PlayStation 5やSteamを含むマルチプラットフォームの大型案件を中心に、家庭用ゲーム機向けの複数のソフト開発案件に取り組んでおります。第1四半期には売上への貢献がまだ小さかった案件も、一部は徐々に本格化してきています。一方、開発終盤の案件で、顧客とともにゲームの品質向上に取り組んでいたなか、開発要件の大幅な増加によって作業が急増し、開発期間が延びることとなりました。当該案件の作業増加に関する対価については現在も顧客と調整中であることから、多額のコストを計上した一方で当第2四半期連結累計期間に収益の増加は発生しておりません。加えて当該案件の作業増加により、別の開発案件への着手が遅れ、全体的な売上・利益への影響が出ております。この結果、売上高は10億87百万円（前年同期比44.3%減）となりました。

モバイルコンテンツ関連については、継続してサービスしております運営案件は引き続き堅調に推移し、運営及びロイヤリティの売上は、前年同期を上回る状況が継続しております。一方、開発に取り組んでいるスマートフォンゲーム案件で、開発中にサーバーの大規模な増強が必要となり、付随して手戻りも発生したことから、開発コストが大きく増加し、開発スケジュールが遅延しております。この結果、売上高は7億53百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

以上の結果、当事業の売上高は18億41百万円（前年同期比35.3%減）、営業損失4億98百万円（前年同期は営業利益2億25百万円）となりました。想定外の問題が発生した開発案件2件は、解決に向けて進めており、並行して再発防止のために、プロジェクト管理ルール強化と徹底に取り組んでおります。一方で、前期末から立ち上がってきた大型案件等については、第3四半期以降、売上・利益双方への貢献度がより高まってくることを予定しています。

②その他事業

家庭用カラオケ楽曲配信事業は、安定して高水準な収益を維持しております。SI事業では、想定していた案件の一部を失注したことや、開発遅延が発生していることなどにより、開発売上が減少しましたが、売上総利益率は改善しております。引き続き、新規顧客の獲得に向けた活動を進めています。この結果、当事業の売上高は1億72百万円（前年同期比9.7%減）、営業利益39百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して4億68百万円減少し、71億57百万円となりました。資産につきましては、売掛金及び契約資産などが増加した一方で、現金及び預金などが減少したことにより流動資産が5億80百万円減少しております。また、減価償却による減少があったものの、繰延税金資産などの増加により固定資産が1億12百万円増加しております。

負債につきましては、受注損失引当金を計上したことなどから増加した一方、賞与引当金、未払法人税等などが減少したことにより、前連結会計年度末と比較して63百万円減少し、10億1百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことなどにより、前連結会計年度末と比較して4億4百万円減少し、61億55百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して12億78百万円減少し、12億75百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、13億74百万円(前年同期は89百万円の資金獲得)となりました。これは主に売上債権の増加額7億32百万円、税金等調整前四半期純損失4億28百万円などの資金の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は、1億88百万円(前年同期は53百万円の資金使用)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出1億円などの資金の減少があった一方で、投資有価証券の償還による収入3億円などの資金の増加があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、95百万円(前年同期は94百万円の資金使用)となりました。これは、配当金の支払額95百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の連結業績予想につきましては、2023年10月12日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「通期業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,917,048	1,648,167
売掛金及び契約資産	1,153,917	1,886,673
有価証券	198,709	—
仕掛品	22,552	139,057
その他	96,142	133,589
貸倒引当金	△1,320	△1,290
流動資産合計	4,387,050	3,806,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,330,238	1,337,602
減価償却累計額	△858,692	△875,578
建物及び構築物(純額)	471,545	462,024
工具、器具及び備品	267,573	275,693
減価償却累計額	△232,638	△238,451
工具、器具及び備品(純額)	34,934	37,242
土地	709,565	709,565
その他	74,226	74,226
減価償却累計額	△51,145	△54,988
その他(純額)	23,081	19,238
有形固定資産合計	1,239,126	1,228,069
無形固定資産		
ソフトウェア	82,068	76,889
ソフトウェア仮勘定	7,784	7,856
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	91,988	86,881
投資その他の資産		
投資有価証券	747,720	748,864
退職給付に係る資産	24,628	28,045
繰延税金資産	17,347	146,993
投資不動産	734,694	734,694
減価償却累計額	△137,165	△143,095
投資不動産(純額)	597,528	591,598
その他	520,607	521,229
投資その他の資産合計	1,907,833	2,036,731
固定資産合計	3,238,948	3,351,682
資産合計	7,625,999	7,157,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,541	59,722
未払法人税等	127,898	32,696
前受金	1,501	667
賞与引当金	150,006	49,489
役員賞与引当金	—	3,225
受注損失引当金	—	246,774
その他	369,114	248,953
流動負債合計	708,062	641,529
固定負債		
役員退職慰労引当金	320,494	327,757
その他	36,798	32,634
固定負債合計	357,293	360,391
負債合計	1,065,356	1,001,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,282	1,313,282
利益剰余金	4,260,600	3,849,960
自己株式	△173,368	△173,396
株主資本合計	6,367,514	5,956,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,498	141,938
為替換算調整勘定	36,083	40,293
退職給付に係る調整累計額	△18,384	△16,577
その他の包括利益累計額合計	162,197	165,654
非支配株主持分	30,931	33,459
純資産合計	6,560,643	6,155,959
負債純資産合計	7,625,999	7,157,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年2月29日)
売上高	3,037,344	2,013,486
売上原価	2,262,912	1,945,887
売上総利益	774,432	67,598
販売費及び一般管理費	516,411	526,668
営業利益又は営業損失(△)	258,020	△459,069
営業外収益		
受取利息	4,755	7,062
受取配当金	3,003	3,602
投資有価証券償還益	—	1,291
投資有価証券評価益	1,841	—
不動産賃貸料	21,891	18,961
雑収入	7,563	3,050
営業外収益合計	39,055	33,969
営業外費用		
支払利息	22	5
不動産賃貸費用	19,719	19,258
為替差損	2,405	6,043
雑損失	519	906
営業外費用合計	22,667	26,214
経常利益又は経常損失(△)	274,408	△451,313
特別利益		
固定資産売却益	809	—
投資有価証券売却益	—	23,034
新株予約権戻入益	31,598	—
特別利益合計	32,408	23,034
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	306,816	△428,279
法人税、住民税及び事業税	111,104	19,232
法人税等調整額	△8,701	△134,146
法人税等合計	102,402	△114,913
四半期純利益又は四半期純損失(△)	204,413	△313,365
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,660	2,528
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	201,753	△315,893

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年2月29日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	204,413	△313,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109,159	△2,560
為替換算調整勘定	△10,446	4,209
退職給付に係る調整額	1,639	1,806
その他の包括利益合計	100,352	3,456
四半期包括利益	304,766	△309,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	302,106	△312,437
非支配株主に係る四半期包括利益	2,660	2,528

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	306,816	△428,279
減価償却費	46,865	48,739
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,782	△100,516
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50	△30
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,931	7,262
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	1,332	△813
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	246,774
受取利息及び受取配当金	△7,758	△10,665
支払利息	22	5
為替差損益(△は益)	△7,187	△736
固定資産売却損益(△は益)	△809	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△23,034
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△1,291
投資有価証券評価損益(△は益)	△1,841	—
新株予約権戻入益	△31,598	—
売上債権の増減額(△は増加)	△116,909	△732,755
棚卸資産の増減額(△は増加)	45,290	△116,505
前受金の増減額(△は減少)	17,895	△833
仕入債務の増減額(△は減少)	△72,439	181
その他	13,820	△183,852
小計	233,162	△1,296,350
利息及び配当金の受取額	7,695	10,744
利息の支払額	△22	△5
法人税等の還付額	356	321
法人税等の支払額	△151,255	△89,645
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,936	△1,374,935
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	187,322	△10,029
有形固定資産の取得による支出	△28,301	△17,142
有形固定資産の売却による収入	2,702	10
無形固定資産の取得による支出	△12,818	△7,506
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△100,000
投資有価証券の売却による収入	—	23,034
投資有価証券の償還による収入	—	300,000
投資不動産の取得による支出	△2,034	—
その他	2	△237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,126	188,128

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△27
配当金の支払額	△94,855	△95,135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,855	△95,163
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,613	3,059
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,659	△1,278,910
現金及び現金同等物の期首残高	1,643,491	2,554,687
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,582,832	1,275,776

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
ゲームソフト関連	1,952,086	—	1,952,086	—	1,952,086
モバイルコンテンツ関連	894,539	—	894,539	—	894,539
その他	—	190,719	190,719	—	190,719
顧客との契約から生じる収益	2,846,625	190,719	3,037,344	—	3,037,344
外部顧客への売上高	2,846,625	190,719	3,037,344	—	3,037,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,461	3,003	10,465	△10,465	—
計	2,854,087	193,722	3,047,809	△10,465	3,037,344
セグメント利益	225,116	32,903	258,020	—	258,020

(注)1 売上高の調整額△10,465千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
ゲームソフト関連	1,087,488	—	1,087,488	—	1,087,488
モバイルコンテンツ関連	753,850	—	753,850	—	753,850
その他	—	172,147	172,147	—	172,147
顧客との契約から生じる収益	1,841,339	172,147	2,013,486	—	2,013,486
外部顧客への売上高	1,841,339	172,147	2,013,486	—	2,013,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,962	7,941	17,904	△17,904	—
計	1,851,301	180,089	2,031,391	△17,904	2,013,486
セグメント利益又は損失(△)	△498,547	39,478	△459,069	—	△459,069

(注)1 売上高の調整額△17,904千円はセグメント間取引の消去の額です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。